

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

八木山バイパス4車線化整備促進に係る中央要望

県を東西に横断する一般国道201号は、北部九州の経済発展のための重要な基幹道路であり、現在、国において4車線化等のバイパス整備が順次進められているところですが、八木山バイパス区間については、暫定2車線のままとなっています。同区間については、平成26年10月の無料化以降、交通量の急増による混雑等の課題が顕在していることを県議会でも喫緊の重要課題として捉えており、八木山バイパス4車線化整備促進福岡県議会議員連盟を結成し、国道201号八木山バイパス4車線化の早期事業化に向け活動しています。

12月21日には、同議連の吉村敏男会長、藏内勇夫顧問をはじめ役員、地元議員などが国土交通省を訪問し、4車線化の早期実現を要望しました。



国土交通省の森事務次官(写真中央)への要望の様子

た。今後も、交通混雑の緩和や道路交通の安全性の確保はもちろん、北部九州地区の産業、経済の発展のため、早期の事業化に向け取り組みを推進していきます。

米国ハワイ州議会友好訪問

1月14日から18日まで5日間の日程で、井上順吾議長を団長とする友好訪問団7名が、米国ハワイ州を訪問しました。本県議会とハワイ州議会は、昭和57年に国際友好親善促進の盟約を締結して以来友好交流を続けており、1月15日にハワイ州知事や上院・下院議長を表敬訪問、1月16日に開催されたハワイ州議会の上院及び下院の開会式では、訪問団が来賓として紹介され、長年にわたる両県州の友好交流に対し議場からは温かい拍手が送られました。

このほかハワイ福岡県人会との懇談会では、九州北部豪雨災害に見舞われた際、ハワイ州の各県人会から心温まるお見舞い文や義援金をいただいたことに対し井上議長から感謝の言葉を述べるとともに、「今後も、福岡県とハワイ州両地域の経済や文化の発展につながるよう交流活動を充実させていきたい。今年11月に福岡で開催予定の第10回海外福岡県人会世界大会でまたお待ちしております」と挨拶しました。



福岡ソフトバンクホークスに感謝状を贈呈



11月25日、福岡ソフトバンクホークス「ファンフェスティバル2018」が福岡ヤフオク!ドームで開催され、井上順吾議長や各会派の代表者、福岡県議会ソフトバンクホークスを応援する会の加地邦雄会長が出席しました。

井上議長は、「皆さんは、激戦の末、見事2年連続日本一に輝かれました。皆さんの諦めずに戦う姿は、県民に希望と感動、そして大きな喜びを与えていただきました」と述べ、福岡県議会からの感謝状を手渡すとともに、副賞の県産農水産物を贈呈しました。

インド・デリー準州が県議会表敬

11月26日、インド・デリー準州のマニッシュ・シソディア副首相をトップとする訪問団が県議会を訪問され、井上順吾議長、畑中茂広副議長をはじめ、各会派代表者と福岡県国際交流推進議員連盟役員が歓迎しました。

井上議長は、「平成30年1月、友好提携締結10周年記念式典に参加するためデリー準州を訪問した際には、福岡県との相互協力に関する覚書の調印が行われ、新たに『文化、遺産』や『大気汚染』での相互協力を始めることが確認されました。今回はその『文化、遺産』分野を訪問されると伺っています。よりいっそう交流が深まることを期待しています」と挨拶しました。これに対しマニッシュ副首相は、「人と人との距離が近くなった近年のグローバル化の中で、我々はお互いから学ぶことがたくさんあるのではないかと挨拶され、その後は、福岡県とインドとの交流の促進や、インドの文化等について活発な意見交換が行われました。



下関北九州道路整備促進大会

12月16日、下関北九州道路整備促進大会が北九州市で開催され、井上順吾議長や北九州下関道路整備促進福岡県議会議員連盟の中尾正幸会長ほか多くの議員が出席しました。

井上議長は、「関門地域は本州と九州をつなぐ交通の要衝であり、安定的な交通機能の確保、大規模災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築のため、下関北九州道路は早期に実現しなければなりません。県議会といたしましても皆様と連携しながら、早期実現に向けて積極的に取り組んでまいります」と挨拶しました。



大会では「事業化に向けた国による手続きへの早期移行」など、国への要望事項が決議されました。

この大会決議を受けて、12月21日には関係団体の代表らが石井啓一国土交通大臣などを訪れ、下関北九州道路の早期実現に向け中央要望活動を行いました。

福岡県警察年頭視閲

1月10日、平成31年福岡県警察年頭視閲が福岡市の福岡国際センターで行われ、井上順吾議長や警察委員会の松尾嘉三委員長など多くの議員が出席しました。

視閲では、警察官約340人、パトカーなどの警察車両13台による行進や、部隊点検、高木勇人警察本部長による訓示などが行われました。

井上議長は、「皆さんの力強い部隊行進を拝見し、警察官としての崇高な使命感を強く感じた。県議会では、県警察の三大重点目標でもある、『暴力団の壊滅』『飲酒運転の撲滅』『性犯罪の抑止』など、県民が安全で安心して生活できる福岡県の実現に向けて全力で取り組んでいる。県警察でも暴力団対策など様々な治安課題に積極的に取り組み大きな成果を上げているが、本年もより一層の努力をお願いしたい」と挨拶しました。

